

新規香気物質の合成

研究分野

生物有機化学

研究内容

新しい光学活性な香気化合物を合成し、両鏡像体間のおい味の違いを評価しています。

私の研究のポイント

右の図の上は石けんの香り付けに使われている物質です。しかし、この物質はR体と呼ばれる分子とS体と呼ばれる分子が混ざった状態です。人間の鼻はR体とS体とを区別できる可能性があります。もしかしたら一方はいいにおいでもう一方はそうでないかもしれません。実際にR体とS体を作り、おいをかいてみたところ、やはり違っていました。他にもたくさん例がありそうです、これを調査しています。



准教授 川崎 正志

REPORT レポート

